

対象年齢

7歳～

牛乳パックでケン玉をつくらう

牛乳パックと広告紙の玉で作るケン玉です。輪ゴムの長さや玉の大小、連続入れルールなどで難易度を変えて遊べます。

絵や飾りをつけて、楽しいオリジナルケン玉を作ろう！

【用意するもの】

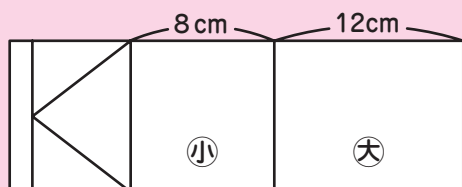
- ・牛乳パック 1本 (1ℓサイズ)
- ・わりばし 1本
(わっていないもの)
- ・輪ゴム 10本程度
- ・広告紙 適量
- ・セロハンテープ
- ・ビニールテープ

【使う道具】

- ・はさみ

つくりかた

1



牛乳パックを横にして、底の部分より12cmのところに、しるしをつけ2つに切り分ける。

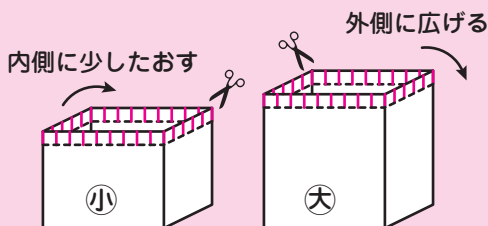
2

①の箱



牛乳パックの注ぎ口の部分を開け、四つ角に切りこみを入れる。切りこみを入れた部分を組み立てて、箱の底をつくる。(小さい箱、出来上がり) その際、内側もしっかりと、セロハンテープでとめる。

3

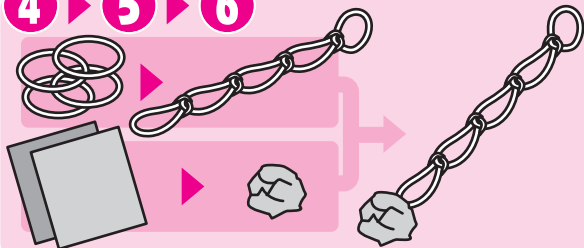


大、小それぞれの箱に、深さ1cm位の切りこみを、1cm間隔で入れる。大きい箱の切りこみは、外側に広げ、小さい方の切りこみは、内側に少したおす。

4

5

6



ゴムとびのひもを作る要領で輪ゴムをつなぐ。(10本位)

広告紙を卵ぐらいの大きさに丸める。
つないだ輪ゴムの先に丸めた広告紙をつける。



7



ずれないようにセロハンテープでとめる

もう片方の輪ゴムの先は、わりばしの切りこみを、少し広げ、はし先より1/3あたりの所に、固定させる。

8



このすき間にわりばしをさしこむ

底を上にして
中心を少し残して
両脇をセロハンテープでとめる

②の小さい箱の底のすき間に玉をつけたわりばしの先(輪ゴムを通したはし先)を差しこむ。

9 ▶ 10



大、小それぞれの箱の底を、はりあわせ、セロハンテープで仮止めし、そのあと、ビニールテープをしっかりと巻く。

わりばしの持ち手のところを、ビニールテープで巻く。

※牛乳パックの絵柄をかくすため、広告紙や色紙をはり合わせてつくと、もっとすてきになるでしょう。

遊び方

- ・連続入れ (大きい方10回、小さい方10回、連続で入れる)
- ・左右交互入れ (1回1回、玉をもどさず、大→小→大→小と、交互に続けて)
- ・5~6人のグループを何チームか、作り、各チームの前 (スタートラインと10mぐらい離す) のケン玉をとり、1回入れる。そのまま、ボールを回り、ケン玉を所定の場所にもどし、ゴール。次の人とタッチする。全員が早くゴールしたチームが勝ち。